

FANTIC RACING

ファンティック・レーシング・ニュース
2024年10月17日

ファンティック・カルドソ・レーシングチーム、Moto2 ヨーロッパ選手権で最終戦を残して 19 ポイントのリードを築くリーダーに。



ファンティック・カルドソ・レーシングチームはヨーロッパ選手権ロードレースのMOTO2クラスを走らせるチームで、MotoGPライダーだったスペイン人、ホセ=ルイス・カルドソが率いるロードレースプロジェクトだ。今シーズンのライダーはロベルト=ガルシアで、これまでも選手権をリードしてきた。最終戦を前にしたアラゴンでのレース、ガルシアは4位に入賞しポイントリードを19と広げ、チャンピオンをほぼ手中にした。

MOTO2クラスの2レース、最初のヒートではロベルトは予選10位からスタートし、オープニングラップで6位まで順位を引き上げた。さらに強気にチャージを続け、一時はトップに立ったものの、無理な追い上げがたた

てタイヤの損耗が激しく、最終ラップにトップまでわず
か 0.5 秒差の 4 位まで順位を下げてのゴールとなった。

ヒート 2、ロベルトはスタートから優勝に向けて突っ走
る。自身に満ち溢れた走りはコンスタントにライバルと
の差を広げ、今シーズン 4 レース目の優勝を飾ったのだ。
ガルシアが記録したラップタイムは 2 ヒート共にコース
レコードも記録した。この結果、最終戦であるリカルド＝
トルモ（バレンシア）を前にしてチャンピオンシップで
19 ポイントもの差をライバルにつけることとなった。



ロベルト＝ガルシア：いや、いいレースだったね。特に 2 レース目はよかったよ。これでバレンシア行きを前に
チャンピオンシップでのリードを広げることができた。今週末の結果はシーズンチャンピオンに向けて本当に重
要だったから、僕はもちろんチームのみんなも集中して準備してきたんだ。表彰台に戻れてよかったね。チーム、
家族とスポンサーのみんなに心から感謝しているよ。

ホセ＝ルイス・カルドソ：素晴らしいレースだった。だれにとってもこの週末は厳しいものだったと思うが、得
られた結果はとてもポジティブだ。バレンシアに向かうにあたり、ポイントリーダーとしてのアドバンテージを
さらに確実なものにしたわけだからね。レース 1 での失敗を踏まえて、ロベルトはレース 2 での戦略をきっちり
と変え、モノにしたとっていいだろう。レースの進行も、タイヤの損耗も完ぺきにコントロールしたんだから
ね。そう、レース 1 から学んだことをきっちりと応用して、得られた勝利なんだ。スポンサーすべてと、この勝
利に貢献してくれたすべての仲間、そして頑張ってきたチームのみんなに感謝するよ。さあ、バレンシアに行こ
う！

